

大阪庁八尾市 ×大阪信用金庫・株式会社カヤック・株式会社みせるばやお

誘客促進

大阪府八尾市

事業名 まちのコイン「やおやお」 地域活性化プロジェクト







取組の概要







八尾市は、多くの製造業が集積する国内有数の"ものづくりのまち"です。約3000もの中小企業が集積し、雇用やまちのに ぎわいを創りだしてきました。一方で、近年は事業所数の減少や事業承継の問題があります。こういった背景から、本市の産 業振興において、社会的つながりや関係性としてのコミュニティへの参加を促していくことが重要と考えております。この問題 解決に向けた取り組みとしてコミュニティ通貨(地域電子通貨)「まちのコイン」を導入しました。これまで、市内企業や商店 街と連携し、「まちコイン」を使ったスタンプラリーイベント等を積極的に開催してまいりました。その結果、本市内の商店街に は延べ6,000人以上の人が訪れるなど、地域コミュニティの活性化や賑わい創出に貢献しています。

コミュニティ参画の見える化し による新たな価値創造



2022年6月に、八尾市と株式会社カヤックお よび大阪信用金庫は、それぞれが有するノウハ ウ、保有するサービス等やネットワーク機能を活 用し、商業者、ものづくり企業、地域住民や関係 人口等をつなぎ、そこから生み出す活動がクリ エイティブな発想を誘発し、新たな価値づくりと なるとともに、その活動の見える化をはかること によって、八尾市の持続的な発展に寄与するこ とを目的に連携協定を締結しました。

それらの目的を達成するため、「まちのコイン」 というデジタルツールを導入し、事業者と地域 住民のコミュニティづくり、事業者同士の横の つながり、市外の関係人口の創出を強化する ことで、自社の価値の再発見や新しい事業へ のヒントとなる価値創造、商店街活性化など地 域産業の根本的な課題解決に繋げていくこと を目指しています。

お金では買えない特別な体験を通 して地域コミュニティを活性化



2022年6月の連携協定締結後は、まずは「ま ちのコイン」というデジタルツールを活用した地 域活性化の取り組みを実証実験としてスタート しました。その結果、多くの方の地域に関わる きっかけを創出し、コミュニケーションが 出来る「場」の見える化を実現しました。

それを受けて、2023年4月からは、まちのコイ ンを地域活性化に本格的に活用することになり ました。現在(2023年9月時点)では、ユー ザーが4.500人以上、登録スポットも160以上 に上り、まちのコインの総流通量も導入地域中 のトップクラスとなっています。

八尾市の代表的なイベントである「八尾河内 音頭まつり」やその他各地域で開催されるマル シェやイベントにおいて、誘客や情報発信の ツールとしてまちのコインが積極的に活用され ており、八尾市民が地域の魅力や価値の再発 見することができ、地域コミュニティの活性につ ながっています。

大阪・関西万博と八尾市を つなぐまちのコイン



八尾市は、自治体で唯一、2025年大阪・関 西万博の「大阪ヘルスケアパビリオン」への 出展が決定しており、八尾市の優れた中小企 業・スタートアップの技術力や魅力を国内外 に広く発信していきます。

現在、2025年大阪・関西万博を見据え、ハ 尾市の更なるPRを兼ねたガバメントクラウド ファンディング「まちのコイン"やおやお"地域 活性化プロジェクト(秋~冬)」を実施予定 です。

さらには、2025年大阪・関西万博の開催期 間中や会期終了後にも、まちのコインを使っ たイベントを展開することにより、万博会場と 八尾市内をつなぎ、市内企業の成長や経済 波及及び効果を活かす取り組みを展開して いきます。

問い合わせ先:八尾市 魅力創造部 産業政策課

担当者:今津·岡田



